

私にとってのヒーローは、台湾のNGO（非政府組織）の「無名の英雄」たちです。台湾には慈濟、佛光山、ワールド・ヴィジョン、路竹会といったさまざまなものがあります。大きな災害などが発生した際には、国内外を問わず駆けつけ、人道支援活動を行っています。

2011年に東日本大震災が発生した際には、台湾では民間から多くの義捐金が寄せられましたが、それだけに重視しており、多く



## 無名の英雄

沈 斯淳

にとどまらず、被災された方々を励ますべく、被災地でボランティア活動も積極的に行いました。彼らの活動によ

り、台湾と日本の人々の友好感情の絆は、より一層大く強固なものになりました。

台湾の人々は、慈悲や思いやりの心を非常に

重視しており、多く

（台北駐日経済文化代表）

人が普段から慈善団体の活動に自発的に参加しています。

また、台湾の慈善團

体は海外の団体とも手を携え、開発途上国の医療・衛生、農業、教育などの分野の支援を行っており、国際社会における「人道支援の提供者」としての役割を果たしています。

彼らの活躍は、一人ひとりの名前が表に出ることは少ないですが、「人の役に立ちたい」という高い志と、確かな実績が、多くの人々に感動を与えています。

彼ら「無名の英雄」こそ、私のヒーローです。

# 緑陰テーマ随想 ヒーロー・ヒロイン